

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	ニーズ・サービス内容がより具体的な介護計画のとなるように5W1Hを意識した介護計画の立案に期待する。	ご本人の想いが込められた具体的な介護計画の作成を行い、サービス内容においては実施回数や日時を指定して明確化し、より取り組みやすい計画にして記載する。	ご本人の今迄の生活歴の把握と想いに寄り添って理解に努め、よりわかりやすくするために、具体的な頻度や日時を支援内容に組み込み、ケアプランの作成を行う。	12ヶ月
2	40	利用者に選択肢があり自己決定できる職員の声かけ・関わり方をさらに継続されることを期待する。	ご自分で選択できるよう、具体的な選択肢の提示や意見を引き出す会話をを行い、小さなことでも自己決定ができるようアプローチし、意思決定のプロセスを尊重して関わっていく。	一人ひとりに応じてオープンクエスチョンとクローズドクエスチョンの技法も用い、自己決定ができるよう関わりを持つ。実際に見て頂いて選んで頂いたり、自己決定できる支援を行う。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。